



# みどりと生きるまちづくり TOKYO GREEN BIZ

22世紀からやってきたネコ型ロボット・ドラえもんは、  
勉強もスポーツも苦手な小学生・野比のび太の悲惨な未来を変えるためにやってきます。

わたしたちが生きる21世紀の今、環境破壊の問題に直面しています。  
このままだとわたしたちの22世紀は大変なことになってしまうかもしれません。

ドラえもんのひみつ道具「心の土」や「ファンタグラス」は、  
森や植物と心を通じ合わせることが出来ます。  
緑や花が豊かなシンボルプロムナード公園に来てくれた子どもたちが、  
一緒に植物たちの声を聴き、考えることが、  
未来の緑を育てていく強いキッカケとなっていきます。

緑豊かな22世紀に向けて、一緒に考えてみませんか。

## "東京グリーンビズ"とは

TOKYO GREEN BIZとは、東京都が推進する100年先を見据えた緑のプロジェクトです。  
「自然と調和した持続可能な都市」を目指し、都民や企業の皆様など様々な方々とともに、  
東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取り組みを進めています。

主催：TOKYO GREEN BIZ × 100%ドラえもん&フレンズ in 東京 連携プロジェクト実行委員会

100%ドラえもん&フレンズin東京製作委員会(テレビ朝日、藤子プロ、小学館、ADK エモーションズ、シンエイ動画、小学館集英社プロダクション)  
東京臨海副都心グループ(東京臨海ホールディングス、東京港埠頭、東京テレポートセンター)

共催：一般社団法人 東京臨海副都心まちづくり協議会

後援：東京都

